

## 庁舎整備特別委員会

**質** 新庁舎ネットワーク整備委託料の内容はどのようにしているのか。

**答** 現庁舎で使用しているネットワークは、大きく分けて住民基本台帳系と内部事務系の2系統で運用している。新庁舎でも現庁舎と同様の整備をする。

**質** 新庁舎のネットワーク整備では、サーバーの移設が考えられるが、これまでのものを使用するのか。

**答** サーバーはこれまでのものを使用することになっている。なお、移設作業はことしから来年にかけて予定しており、サーバーを新庁舎に移設する前にネットワークをつなげてから移設作業を行うためネットワーク全体が停止することはない。市民サービスの影響はないと考えている。

**質** 新庁舎建設工事のおくれについて、新庁舎等建設工事管理業務委託料への影響は。また、第一庁舎改修工事も29年度にずれ込む予定になっているが、工事監理委託料への影響はないか。

**答** 委託料については通次繰り越しされることから全体額は変わらない。また委託料には、新庁舎建設工事及

び第一庁舎改修工事分を言んでいるが、発注年度の変更はないことから予算上は変わらない。

### 【事務の調査】

新庁舎建設のおくれについて12月定例会では4週間から5週間程度、2月に開催された庁舎整備特別委員会でも6週から7週、そして今定例会においては市長説明で完成が9月末になるとの説明があった。鉄骨の納入のおくれから工程のおくれが出ているが、鉄骨工事については、工事請負業者と引き続き工程の短縮ができないか協議を続けているほか、他の工事についても協議を行っており引き続き工期を少しでも短縮できるように努力する。

(伊藤洋文)



新庁舎建設工事(さくら庭)

## 文教民生委員会

**質** 放課後児童会費、27年度に比べ予算が大幅にふえている要因は。

**答** 淳城南小学校内に新たに2クラスを整備しており、新年度から開設すること、加えて4月からはおやつ代を除いた利用料金を月額3千円から2千円に減額し、多子世帯については兄弟で利用した場合2人目以降を、さらに、月額千円減額すること、また、29年度に整備を予定している向能代小学校、二ツ井小学校、第五小学校の設計委託料等を計上していることによるものである。

**質** 福祉医療費に関し、市の負担がふえる可能性はないのか。

**答** 全額助成であれば頻回受診等がふえることは考えられるが、1歳から中学生までの市民税所得割課税世帯については半額助成であるため、頻回受診等はふえることにはならないと考えている。

**質** がん検診無料クーポンの利用状況は。

**答** 26年度の利用率については、乳がん検診が33・6%、大腸がん検診が19・7%、胃がん検診が17・4%、子宮がん検診は33・3%となっている。

る。クーポン券の利用のみならず、がん検診の受診率を上げていく必要があると考えている。コール・リコー事業を活用しながら、いろいろな工夫をして受診率を上げる努力をしていきたい。

**質** ふるさと人材育成・定住促進奨学金の定住効果は。

**答** 28年1月現在、返還対象者41名のうち、地元に戻り16名が減免を受けている。内訳としては能代市が12名、山本郡が4名となっている。

**質** 特別支援教育支援員制度の概要は。

**答** 授業内容の理解に時間がかかったり、授業中、落ち着きがなく座つていられない児童に対し支援員が生活習慣、学習習慣の面でサポートし、担任の先生が全ての子供たちに目を向け学習を進めていくためのもので、この制度を活用することにより、学校が個に応じた適切な指導ができるようになる。教室内に教員免許を持った教師がいるため、支援員には特別な資格は必要なく、その教師の指示のもと、児童の支援に当たっている。

(渡邊正人)